

宮城県感染症発生動向調査情報
2026.1.19 ~ 2026.1.25 - 第4週 -

令和8年1月29日発行

1. 集計

疾 病	保 健 所					仙台市	宮 城 県(含む仙台市)	
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
急性呼吸器感染症定点	急性呼吸器感染症 ^{*1} 153.60	768 74.90	594 118.80	397 79.40	250 62.50	2,142 82.38	4,900 89.09	0
	インフルエンザ ^{*2} 49.40	247 35.60	356 17.60	88 16.00	57 14.25	539 20.73	1,367 24.85	2,854
	新型コロナウイルス感染症 ^{*2} 5.60	28 10.90	109 2.60	13 2.20	11 2.50	60 2.31	231 4.20	681
小児科定点	RSウイルス感染症 ^{*2} 1.50	3 0.17	1 1.00	3 1.00		20 1.33	27 0.87	62
	咽頭結膜熱 ^{*2} 0.83	5 0.33	1 0.33	1 0.33		4 0.27	11 0.35	22
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ^{*2} 3.50	7 6.67	40 2.67	8 1.00	3 0.50	53 3.53	112 3.61	263
	感染性胃腸炎 3.00	6 4.17	25 3.67	11 4.33	13 19.50	71 4.73	165 5.32	520
	水痘 0.50	1 1.67	5 1.67			6 0.40	12 0.39	45
	手足口病					1 0.07	1 0.03	2
	伝染性紅斑 0.50	1 0.33	1 0.33			9 0.60	12 0.39	40
	突発性発しん 0.67	2 0.67		2 1.00		1 0.07	5 0.16	19
	ヘルパンギーナ ^{*2}						0	0
眼科定点	流行性耳下腺炎						0	1
	急性出血性結膜炎						0	1
基幹定点	流行性角結膜炎					2 0.33	2 0.17	17
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0	0
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0	0
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0	0
	マイコプラズマ肺炎 2.00			2 1.00	1 0.20	1 0.20	4 0.40	18
拡張疾患	無菌性髄膜炎						0	0
	マイコプラズマ肺炎(小児科) 3	1 1	1 1			2		
	川崎病			1 1				
不明発疹症					1 1			

*1 急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。

*2 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 18例(前週比較:0例)

※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 11例(前週比較:-5例)

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核

仙南管内 男性1名
仙台管内 男性1名
結核(無症状病原体保有者)
塩釜管内 男性1名、女児1名^{*}
仙台管内 男児1名^{*}

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

大崎管内 女性1名
侵襲性肺炎球菌感染症
右巻管内 男性1名(第3週)
仙台管内 女性1名
梅毒
仙台管内 男性1名(第2週)、男性1名(第3週)
男性2名
百日咳
塩釜管内 女性1名
仙台管内 男性1名、女性2名
※男児、女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始／継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱います。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

感染性胃腸炎患者より

大崎管内 第4週採取分 ノロウイルスG II 群 3件

急性呼吸器感染症患者より

第4週採取分(6検体)
インフルエンザウイルスAH3 1件、RSウイルスサブグループA 1件、
インフルエンザウイルスBピクトリア系統 1件、SARS-CoV-2 1件、
パラインフルエンザウイルス2型 1件、エンテロウイルス属 1件、陰性 1件

※ 一つの検体から複数の病原体が検出されることがあります。

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】 1/8に情報更新

解析結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

参考 ～仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報～

検査結果は下記URLを参照ください。

<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

インフルエンザの定点医療機関当たりの患者報告数は前週の12.05人から24.85人の2倍以上に増加しました。患者からはA型およびB型のインフルエンザウイルスが検出されています。国の報告では、全国的にB型インフルエンザの検出割合が増加傾向にあり、引き続き警戒が必要です。咳エチケットの徹底、こまめな換気、手洗いなど基本的な感染対策を心がけましょう。

【感染性胃腸炎】

定点医療機関当たりの患者報告数は前週の4.58人から5.32人に増加しています。保育施設や高齢者施設等からの集団発生事例が報告されていますので、引き続き、手洗いなどの予防の徹底に努めましょう。感染者の吐物や便などを処理する際には、マスクや手袋を着用するとともに、処理物が飛び散らないよう注意し、塩素系漂白剤(次亜塩素酸ナトリウム)で消毒を行ってください。

【水痘】

大崎管内で定点医療機関当たりの患者報告数が1.67人と増えています。家庭内接触での発症率は90%と報告されており、家庭内での感染を防ぐために水疱(水ぶくれ)に触れた後の確実な手洗いやタオルの共用を避けるといった予防を徹底してください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>
宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課
電話 022-211-3644

宮城県定点週報告対象疾病の推移

